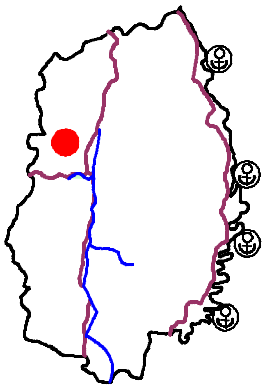
継続施設

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　洞ヶ沢東沢第2砂防えん堤（直轄） （岩手県八幡平市）

事業着手：平成20年度	完成・供用の目標年度：平成24年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

洞ヶ沢東沢は、岩手山噴火後の降灰が降雨により土石流となり流れ下ることから、岩手山下流集落の生命と財産を土砂災害から守るため、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

洞ヶ沢東沢第2砂防えん堤

構造：コンクリート重力式

えん堤高・延長：H=7.5m　L=255.5m

土砂整備効果量：約87千m3



完 成 イ メ ー ジ 図



平成21年度事業費及び事業内容

○　事業費：52百万円

○　洞ヶ沢東沢第2砂防えん堤の本体工事に着手し、整備促進を図ります。

事　業　効　果

○土砂災害から下流の人家6戸、別荘等を保全します。